

異常な行動

識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動発現時刻	就寝中か否か (就寝中:○、就寝 中じゃない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の場合、 就寝時刻から発 現までの時間	回復までの 時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記憶	睡眠覚醒症 等の既往	睡眠覚醒症 等の家族歴	光に対する 反応	他剤による 「異常な行 動」の副作用 履歴	異常な行動に 関する既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、 親が幻覚を見ていたよとどか言っているのか?)	旧資料No			
161	B03001038	13	年	女性	幻覚	2003/1/23 1/24~1/27	夕 朝・夕	2003/1/24	—	○	No	—	20~30分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	Yes:ボルタ レン	無	2003/1/23 朝咳あり。(11:00)来院。体温39℃。インフルエンザA型と診断。タミフル75mg×2回/日処方され、夕方から内服開始。 2003/1/24 (昼)熱は39℃から下降していた。眠っていて急に起き出し、ベランダに向かって走り出し、姉に止められた。その時「死ぬんや」と何度も言っていた。(夜)再度眠っていて、急に起き出し、玄関に向かって走り出し母親に止められた。 2003/1/25 前日と同様の状態で奇声を発していた。母親は熱にうなされたとして理解していた。 2003/1/26 朝より下熱(36℃)となり前日の様子はなかった。 2003/1/27 来院時間問題なし。朝の服用にて本剤服用中止。 2003/2/25 他の疾患にて再来院。この時もまったく問題なし。 インフルエンザ治療後数ヶ月たち、発熱のため、ボルタレン坐剤12.5mg使用。本剤内服後感じた「死にたい」という感情がわずかに出現した(坐剤使用6-7時間後)。	異-1-13
162	B03009902	13	年	男性	譫妄	2004/1/21 2004/1/22 2004/1/23 2004/1/24 2004/1/25 2004/1/26	18:00 朝・晩 朝・晩 朝・晩 朝・晩 朝・晩	2004/1/21	21:30	—	—	—	30分	Yes	解熱過程	No	—	—	—	No	無	2004/1/21 (18:00)受診。BT39.1℃。咽頭痛、咳あり。血圧 104/68。インフルエンザと診断。(19:00)帰宅後、本剤服用。発熱続いていた。(21:30)異常行動出現。家の中を走り回る。階段を駆け上ったり、かけ下りたり。意味不明の奇声。トイレの中でクルクルこまのように回る。かみつく。救急車要請。救急病院へ。この間30~40分ほどか。(22:10)救急車で救急病院へ。受診時には平静にはなっていた。体温も平熱にもどっていたとのこと。意識は正常。せん妄状態時の言動については記憶なし。様子観察のため点滴(内容不明)、1時間ほど在院して帰宅。 2004/1/22 (朝)平熱。咽頭痛、咳少々。本剤そのまま続行。その他の薬もそのまま続行。 2004/1/24 (11:00)診察。36.4℃。咽頭痛(-)、咳(-)。異常所見なし。診察時、上記エピソード聴取。熱性せん妄と判断。タミフル中止の指示はせず。追加投薬もせず。	異-1-8
163	B05001832	13	年	男性	精神障害	2005/3/16	16:00、23:00	2005/3/17	2:30	—	No	—	Yes	Yes	解熱過程	Yes	No	No	No	No	無	(2:30)自宅の2階から飛び降りた。外に雪が積もっており、両下肢が埋まった。自分で出てきて自宅のチャイムを押して中に入った。母に「ねぼけてないよ、ねぼけてないよ」とくり返し、自分の部屋に戻り入眠した。本人は飛び降りたのは覚えていないが、その理由にはわからないとのこと。	異-1-29
164	B06022963	13	年	男性	①幻覚 ②異常行動	2007/1/21	朝・夕	2007/1/22	2:00	○	Yes	—	1時間	Yes	解熱過程	Yes	No	No	No	No	無	2007/1/21 (9:00頃)発熱、頭痛、咽頭痛、腰痛を訴え、在宅医受診。インフルエンザB型と診断。(10:00)38.6℃ 当日午前中帰宅後と夕食後に、タミフル75mg内服。 2007/1/22 (2:00頃)幻覚、異常行動発現。夜間睡眠中に、自分の身に家人より危害を加えられると思込み、家を飛び出し知人宅を廻った後、たまたま通りかかった人に頼んで車で警察署に連れて行ってもらった。(3:00)約1時間で回復。警察で事情を聞かれていた間に正気に回復した。幻覚、異常行動回復。 (10:00)36.9℃ 2007/1/26 B型インフルエンザ軽快。	異-1-91
165	B06025315	13	年	男性	異常行動	2007/2/28	18:30	2007/2/28	23:05	○	Yes	5時間	5分位	Yes	発熱持続	No	—	—	No	No	無	2007/2/28 発熱を伴う風邪症状で当院受診。インフルエンザBと診断され、タミフル、カロナール細粒を処方される。(18:30)帰宅後、タミフル1cap(75mg)服用。就寝(時間不明)。起床(時間不明)。(23:05)異常行動発現(非重篤)。覚醒し、トイレへ行こうとする。しかし、意味不明な発言をし、叫びながらベランダに向かって歩き出したため家族がどきどき、すぐに意識清明となる。(23:20)再度当院受診。体温:38.3℃。念のため採血するも異常なし。診察にて明らかに異常なし。異常行動軽快。48時間は目を離さないよう伝え帰宅する。 2007/3/1 (0:00)帰宅する。朝には熱さが残っている。 2007/3/2 その後本剤服用せず。異常行動はなし。 2007/3/5 体温:36.0℃。インフルエンザの転帰:軽快・回復。	異-1-112
166	B06026420	13	年	男性	異常行動	2007/3/12	17:30	2007/3/12	20:00くらい	1回目×、2回目○	Yes	—	—	Yes	—	—	—	—	No	No	不明	1回目:大きい石がのついていると言う。2回目:訳のわからないことを言う。起きて「線路」と数回叫び、後退りし、手を取るがテーブルの上に乗る、その後、走り回り、母親が、押さえ込む。体温を測ろうとするが、体が硬直し、脳が占められない状態であった。また室内犬を蹴った為、犬をゲージに入れるが、朝起きてなぜ犬が、ゲージの中に居るのか判らない状態であった。	異-2-4
167	B07000063	13	年	男性	異常行動	2005/12	追加なし	2005/12/9	追加なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	不明 ワクチン接種。 2005/12 他院にてインフルエンザ治療のため本剤75mg×2/日投与開始。 2005/12/9 2階の窓から飛び下りようとしたが、家族が止めた為、事故にはならなかった。異常行動があったため、当院にて診察。 不明 治療後も目が覚めると歩きまわる様になった。 2006/1/4 胸部打撲傷の経歴あり。	異-2-15
168	B07000066	13	年	男性	精神症状	2007/2/23	夕方	2007/2/23	夕食後	○	Yes	—	10分	Yes	発熱持続	—	—	—	No	No	譫妄	自室で寝ていたところ、急に起き上がり意味不明な発語。 窓から外へでようとした。発熱で譫妄状態になったことは以前にあり。	異-2-17
169	B07000077	13	年	男性	異常行動	2007/3/13	10:00 22:30	2007/3/14	2:00	○	Yes	—	Yes	Yes	発熱持続	No	No	No	—	No	不明	・突然起きて外出する。 ・受け答えははっきりせず、自分の行動を理解していなかった。2:00 異常行動発現。突然起きて外出。すぐに父親が気づき連れ戻す。その後就寝。異常行動の発現時間は不明。	異-2-19
170	B07000130	13	年	男性	①異常行動 ②幻視	2007/3/15 2007/3/15 2007/3/16 2007/3/16 2007/3/17 2007/3/17 2007/3/18	午前 午後 午前 午後 午前 午後 午前	①2007/3/15 ②2007/3/15	①14:00 ②20:00	—	No	—	その時のみ	Yes	発熱持続	—	No	No	—	No	無	2007/03/15 (朝)体温:39.3℃。インフルエンザB型治療のため、タミフル75mg×2/日の投与開始。(14:00)異常行動発現。昼食後に昼寝をし、覚醒後「暑い」と言い「ベランダに行き、涼みたい」とベランダに向かって飛びだしそうになったので、母親があわてて止めた。(14:10)異常行動回復。(夕)体温:39.7℃。(20:00)幻視の疑い発現(非重篤)。臥床中、「ゲームの中のように誰かが追いかけてくるので逃げなくて」と言ってふとんをかぶった。母親が「大丈夫」と言い安心させたところ安定した。(20:10)幻視の疑い回復。以降、3/18朝食後まで本剤を続けて服用したが、特に異常行動は見られなかった。 2007/03/19 インフルエンザの転帰:軽快。	異-2-30